

タイトル	全日本学校歯科保健優良校表彰 「文部科学大臣賞」受賞
名称（学校・地域）	諏訪市立 四賀小学校
日時・場所等	11月16日(水) 東京都文京シビックセンター
ホームページアドレス	



第55回全日本学校歯科保健優良校表彰 文部科学大臣賞 受賞

去る11月16日東京において全日本学校歯科保健優良校表彰が行われ、最高賞である『文部科学大臣賞』をいただくことができました。長年にわたり学校目標の重点目標キーワードに【みがく】を掲げ、学校・家庭（地域）・学校歯科医が一丸となって『歯・口の健康づくり』に取り組んで来たおかげです。

その一端を紹介します。

学校歯科医とのチームティーチング（全学年）

各学年の達成目標にそって、学級担任と学校歯科医がクラスで歯科保健授業を行い、その後学習した知識や



技術を家庭で実践します。その他にも、1・3・5年生には学校歯科医による『よい歯の講演会』があり、親子で歯・口の健康について学習します。毎年の口腔写真では、きちんと技術が身についているか、本人や家庭、担任教諭・養護教諭がそれぞれ点検し、5・6年生は歯科医の先生のチェックを受けます。



児童会保健委員会の活動

毎月8のつく日（8. 18. 28）は『歯の日』とし、歯みがき時間に委員が全クラスで歯みがきチェックをします。一人一人を見てアドバイスもしています。

毎月3のつく日は、『歯みがきサンバの日』とし、保健委員会制作の歯みがきDVDをテレビで流して全校一斉歯みがきをしています。子ども達は、この放送を見ながら、歯みがきのやり方を確認します。

また、『全校ペア歯みがき』を保健委員が進行して行っています。姉妹学級のいつものペアで歯をそめだして、お兄さんお姉さんが歯のみがき方を教えます。



学校歯科医・歯科衛生士・歯科ボランティア・家庭の支え



全ての歯科保健授業と歯・口の健康診断時の個別ブラッシング指導にPTAと地域の方からなる歯科ボランティアさんが入ってくださり、児童一人一人を優しく指導して下さいます。こうやって長年多くの方に支えられ、むし歯は減り続けてきました。

そして、「もっと子ども達の永久歯を守りたい！」という願いから、学校歯科医の指導のもと、家庭のご理解ご協力のおかげで、平成26年12月から『フッ化物洗口』を始めました。毎週水曜日の業間活動の時間に行っていますが、これにより翌年からますます永久歯のむし歯が減ってきています。

これからも連携して『歯・口の健康づくり』に取り組んでいきます